

元地域おこし協力隊のオーナーが古民家で移住を促進 本巣市 <田淵さん>

施設の概要

- 【施設名】百笑宿場 couch (かうち)
- 【事業者】個人、家主居住
- 【部屋数】3部屋
- 【仲介サイト】独自のホームページ、パンフレット、SNS
- ・2016年「地域おこし協力隊」に就任(現在は卒業)
- ・同年10月に築60年の古民家を購入し、セルフリノベーション



施設の特徴・ポイント

- ・宿泊は、市外からの移住希望者や田舎暮らしに関心のある方を中心に受入れ
- ・民泊を営んでいるのが先輩移住者のため、移住にあたり気になることは何でも聞いて、林業などの職業体験も可能
- ・農業体験のほかに、山菜取り、流しそうめん、魚のつかみ取り、梅干し作りなど、季節の体験メニューを提供(市と連携することもある)
- ・美濃和紙の灯りや柿渋染めの暖簾など、県の特産品を多く用いたこだわりのある古民家で、囲炉裏や薪ストーブ、薪で沸かす風呂釜があり、昔ながらの田舎暮らしを体験
- ・テレビや時計はなく、日常の喧騒から少し離れ、自然の中でゆったりとしたひとときを提供



居間には美濃和紙の照明



収穫した富有柿で柿タルト作り

事業者からの声

地域おこし協力隊として移住定住を促進する活動を行っていましたが、その際、ゲストハウス専用の空き家を探していましたが、条件に合うものがなかったので、わが家を民泊として活用することにしました。

初めは少し抵抗もありましたが、宿泊者の方が喜んでくれたり、また来たいと言ってくれたことに、喜びを感じています。

ここ couch では季節に合わせた様々なイベントを用意しており、四季を感じ昔ながらの日本の暮らしを体験できます。

仲介サイトでの宿泊者の募集は行っておらず、口コミで宿泊者が広がっていく、そんな宿を理想としていきたいです。



宿泊者の方と居間にて



ドイツのクリスマス伝統菓子
シュトーレン&天然酵母のピザ作り

近隣施設、観光地等の紹介

- ・本巣市は、岐阜市や大垣市まで車で30分程と都会と田舎を行ったり来たりできる便利な地です。
- ・「樽見鉄道」が南北に縦断し、通勤、通学、買い物など日常の移動手段のひとつです。
- ・樹齢1500余年の国指定天然記念物「淡墨桜」や、国指定重要無形民俗文化財の伝統芸能「真桑人形浄瑠璃」、「能郷の能・狂言」も行われます。
- ・大きくて甘い「富有柿」は本巣市を代表する特産品です。



淡墨桜

今後の展望

- ・空き家や仕事など移住者が求めるもの全てを選択できるようにサポートしていきたいです。
- ・その中で、人手が不足している飲食店やキャンプ場、建設業などと連携して、幅広い職業を紹介できるよう、近隣施設との連携を考えています。
- ・また、季節ごとに開催するイベントへの参加者を、宿泊につなげられるようにPR方法などを工夫していきたいと思っています。